

1 アイロンプリント紙を切り抜く

ハサミでアイロンプリント紙を切り抜きます。

【例1】【例2】の場合

●キリトリ線にそってハサミでアイロンプリント紙を切り抜きます。

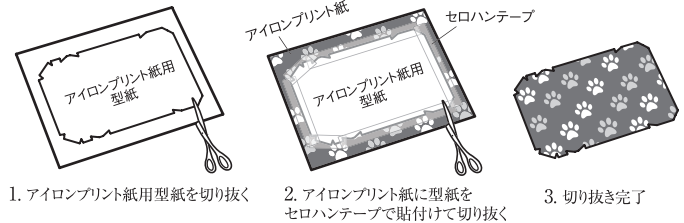


【例3】の場合 (キリトリ線なしで印刷)

●本体、各パーツともに、アイロンプリント紙用型紙を「文庫本」「新書判・単行本」いずれかのサイズの実線部分で切り抜きます。

●アイロンプリント紙の表面 (印刷面) にアイロンプリント紙用型紙をかさねて、型紙の周囲をセロハンテープで貼って固定します。

●型紙の周囲に沿ってアイロンプリント紙をハサミで切り抜きます。



2 布素材を切り抜く

ハサミで布素材を切り抜きます。

●布素材にはあらかじめアイロンをかけてシワをのばしておきます。

また、ホコリやゴミをきれいに取り除いておきます。

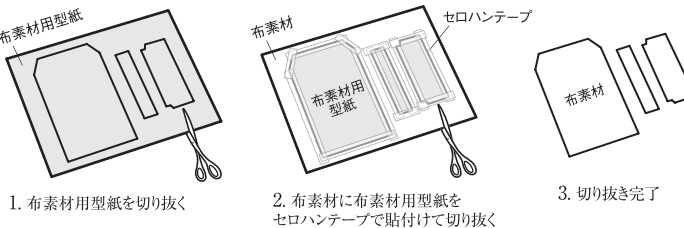
●本体・パーツ①②ともに、布素材用型紙を「文庫本」「新書判・単行本」いずれかのサイズの実線部分で切り抜きます。

●布素材に布素材用型紙をかさねて、型紙の周囲をセロハンテープで貼って固定します。

●型紙の周囲に沿って布素材をハサミで切り抜きます。

※切り口をきれいに切ることによって美しく仕上がりますので、ていねいに切り抜いてください。

※ほつれが出てしまった場合はハサミで取り除いてください。

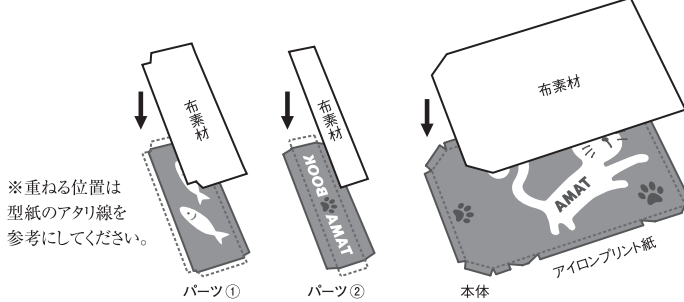


3 転写の準備をする

- 表面がたくて耐熱性のあるしつかりした台の上に新聞紙を15枚ほどかさねて広げます。
- アイロンを中温 (120℃～160℃) にセットして、十分に温度が上がるまであたためます。
- アイロンプリント紙の表面 (印刷面) を上にして台の上に置きます。
- 布素材についたホコリやゴミをきれいに取り除いておきます。
- 布素材を図の位置に重ね、さらに仕上紙をかぶせます。

【注意】

◆クッション性がある家庭用のアイロン台を使用すると、圧力が伝わらないため、ズレや転写不良の原因となりますので、使用しないでください。



重要なご注意

アイロンをあてる際は、どの工程においても必ず仕上紙をかぶせて行うようにしてください。

4 アイロンを押しあてて転写する

●布素材がずれないように注意しながら、

仕上紙をかぶせて全体に軽くアイロンをかけて仮止めます。

●次にアイロンを強く押しあてていきます。このとき、両手をアイロンに乗せて体重を掛け、十分な圧力を与えます。一度にアイロンを押しあてる時間は5秒程度にとどめます。

●アイロンを少しずつ移動させながら、布素材全体にムラなく押しあてていきます。

●全体にアイロンを押しあてたら、アイロンプリント紙の向きを90度変えて再度全体にアイロンを押しあてます。

【注意】

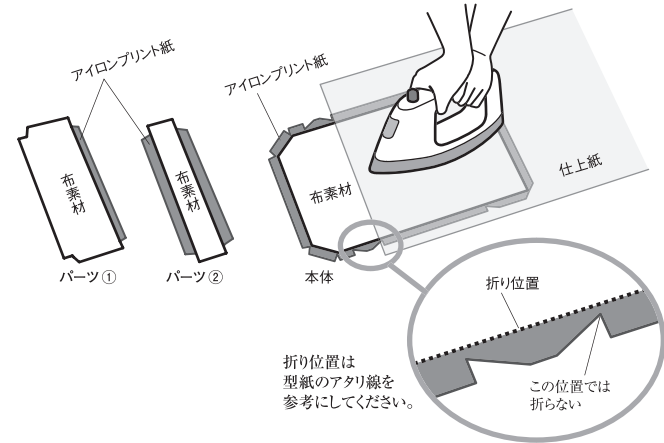
◆仕上紙なしでアイロンをあてると、アイロンプリント紙が溶けてアイロンやブックカバーの他の部分などを汚してしまいます。必ず仕上紙で全体をカバーしてください。

◆スチームは使わないでください。

◆コードレスタイプのアイロンは徐々に温度が下がってきますので、1分ごとに充電してください。

◆通常のアイロン掛けの動作と同様にアイロンを滑らせるだけでは、熱量や圧力が不足し、転写不良などの原因となります。全体的にムラのないように、念入りにアイロンを押しあててください。

◆一箇所に5秒以上連続してアイロンを当てると、アイロンプリント紙が焦げてプリント面が黄色く変色したり、裏紙がはがしにくくなります。アイロンのあてすぎにご注意ください。



5 折り返し部分にアイロンを押しあてる

布素材からはみ出しているアイロンプリント紙を内側に折り返し、アイロンを押しあてます。

●図のとおりアイロンプリント紙を折り返します。

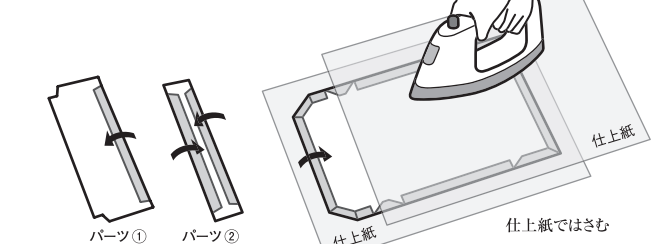
●2枚の仕上紙に折り返し部分を上に向けた本体をはさみ、台の上に置きます。

●4と同様に、折り返し部分全体にアイロンを強く押しあてます。

●各パーツも同様に折り返してアイロンを押しあてます。

【注意】

◆仕上紙なしでアイロンをあてると、アイロンプリント紙が溶けてアイロンやブックカバーの他の部分などを汚してしまいます。必ず仕上紙で全体をカバーしてください。



6 裏紙をはがす

布素材が完全に冷めるのを待って、裏紙を端や角からゆっくりとはがします。布素材にイメージが転写されます。

イメージが布素材に完全に転写されていない場合は裏紙を戻して仕上紙ではさみ、もう一度アイロンをかけます。

【注意】

◆あたたかいうちにはがすと裏紙にイメージが残ってしまうことがあります。十分に冷ましてからのはがしてください。

◆裏紙をはがさずに長時間 (半日以上) 放置すると、裏紙がきれいにとはがせなくなることがあります。完全に冷めたら、すぐにはがしてください。

◆裏紙がはがれずにプリント部分に残ってしまった場合は、仕上紙をあてもう一度アイロンをかけセロハンテープなどで軽くたたいて除去してください。



7 仕上げにもう一度アイロンをかける

耐久性を高めるため、仕上紙にはさんで、もう一度アイロンを押しあてます。

●2枚の仕上紙に本体や各パーツをはさんで、台の上に置きます。

●アイロンの温度は中温 (120℃～160℃) で行います。

【注意】

◆仕上紙なしでアイロンをあてると、アイロンプリント紙が溶けてアイロンやブックカバーの他の部分などを汚してしまいます。

必ず仕上紙で全体をカバーしてください。



8 アイロン接着テープをつける

パーツ①、パーツ②にアイロン接着テープをアイロンで貼り付けます。

●アイロン接着テープの接着面は、折りの内側のざらざらした面です。

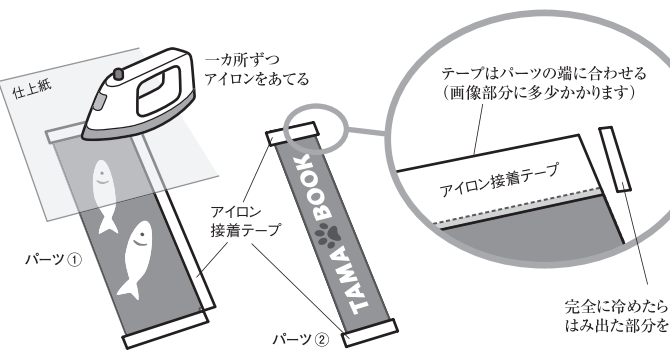
●図のようにパーツに取り付けられるよう、アイロン接着テープを2mmはみ出すくらいの長さにカットします。※はみ出す長さは必ず2mm以内に収めてください。

●台の上に仕上紙置き、その上にパーツ①、パーツ②をオモテ面を上にして置きます。

それぞれののりしろに、アイロン接着テープを接着面を下にして置き、さらにもう1枚の仕上紙をかぶせます。

●アイロン接着テープに軽くアイロンをあて、完全に冷めたらはみ出た部分をカットし、アイロン接着テープの裏紙をはがします。

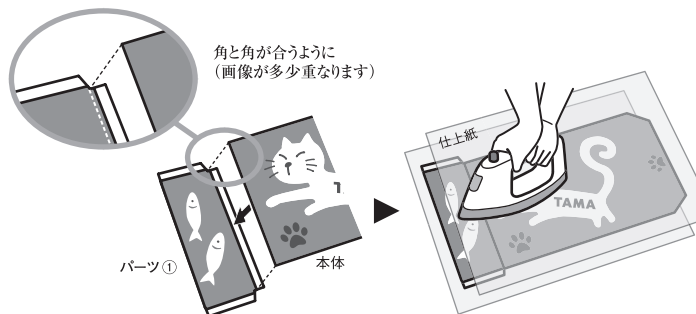
●アイロン接着テープの接着剤がのりしろに転写されます。



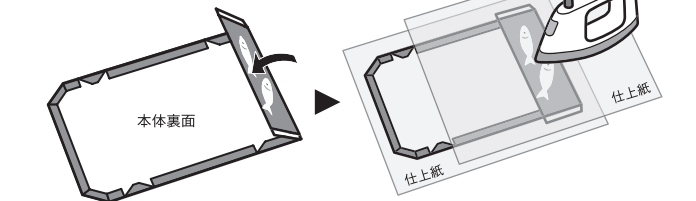
1 本体にパーツ①を接着する

本体に各パーツを重ねてアイロンをあて、接着させます。

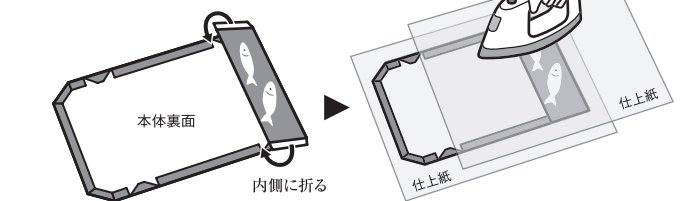
1-1 台の上に仕上紙を置き、パーツ①の長手ののりしろと本体を重ね、さらにもう一枚の仕上紙をかぶせます。パーツ①と本体の重なった部分にアイロンをかけて接着させます。



1-2 パーツ①を内側に折り返し、折りくせをつけるためにアイロンを軽くかけてください。

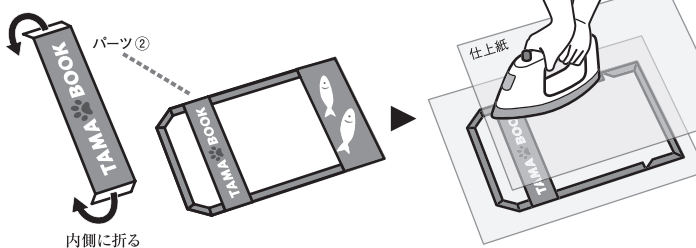


1-3 次に天地2か所ののりしろを内側に折り返し、仕上紙をかぶせてアイロンをかけて接着します。



2 本体にパーツ②を接着する

●1の接着が終わりましたら、パーツ②も同様にのりしろを内側に折り返してアイロンで接着します。



3 完成

十分に冷ましてから仕上紙をはがして完成です。本をセットしてご使用ください。

●仕上紙は破れるまで何度でも使用できます。

万一、接着部分がはがれかかった場合も補修に使用できます。

使用後も保管しておくことをおすすめします。

